

# 人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
三朝町	赤松 集落	令和 3 年 12 月 12 日	—

## 1. 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	13.6ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	13.6ha
③地区内における 75 歳以上の農業者の耕作面積の合計	3.0ha
i うち、後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1.0ha
ii うち、後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積	1.9ha

## 2. 対象地区の課題

- ・課題としてはどこの地区も同じ状況だと思うが、高年齢化が進んで農地を持続管理する後継者、担い手など人材が確保できない。
- ・高齢者が多くなり農道、水路等の維持管理が困難になりつつある。
- ・米価が安くて子供に後を継がせられない。
- ・農業では収益が上がらず、たとえ後継ぎがいてもやる気も出ない。
- ・農業どころか戸数が減り、集落自体の存続が危ぶまれる。

## 3. 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

- ・集落外からの認定農業者や他の経営体を受け入れする。
- ・機械の共同化を検討。

## 4. 3の方針を実現するために必要な取り組みや、地区内農業を守るための取り組み

- ・高齢化等による農業持続が困難となる農地については、集落で話し合いをして維持する。
- ・機械の共同化を利用し、出来れば集落営農組織を立ち上げ農地保全管理に取り組む。

## 5. 中心経営体

属性	農業者	現状		今後の農地の引受の意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	営農地
認定		水稲・大豆	257a	水稲・大豆	35a	赤松集落
認定		水稲	20a	水稲	68a	赤松集落
		牧草	216a	牧草	0a	赤松集落
		水稲	45a	水稲	22a	赤松集落
		水稲	20a	水稲	66a	赤松集落